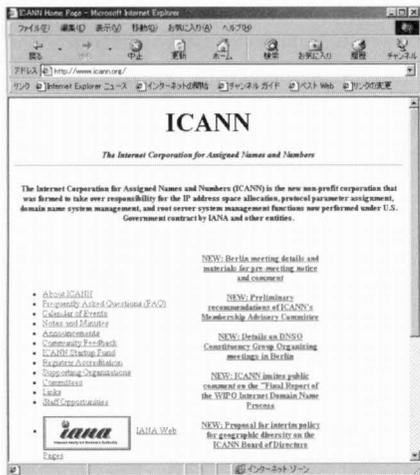


ICANN Internet Corporation for Assigned Names and Numbers

インターネットのドメイン名、IPアドレスなどを管理する新しい国際組織。世界中の地域からの参加・支援でグローバルな組織構成に



http://www.icann.org

■ 組織概要

インターネットのドメイン名、IPアドレスなどを管理する新しい組織として98年10月に創設され、以来その組織規約と具体的な運用方針の検討がグローバルに行われている。国際的な非営利組織として規定され、原則としてインターネットのグローバルな特質を反映し、世界中の地域からバランスのとれた組織構成にすることが合意されており、日本の産業界・企業関係者の参加・支援が求められている。99年5月末にベルリンで開催される会議で主な構成・規約・役員などが選出される運び。

- 理事会 (Board of Directors) 一般理事 (At Large)として国際から9名、ASO・DNSO・PSOのサポーティングオーガニゼーションの代表が各3名、それにプレジデント/CEOを加えて、19名の構成になる。
- 諮問委員会 各国政府が加わるGAC (Governmental Advisory Committee)、

ICANNのメンバーを選定するMAC (Membership Advisory Committee)、ルートサーバーに関するRSSAC (Root Server System Advisory Committee)、ICANNのやり方をチェックするIRAC (Independent Review Advisory Committee)

- ICANNの支持組織 ASO (Address Supporting Organizations)DNSO(Domain Name Supporting Organizations)、PSO (Protocol Supporting Organizations)

(高橋 徹 日本インターネット協会会長)

●●● 問い合わせ先 ●●●

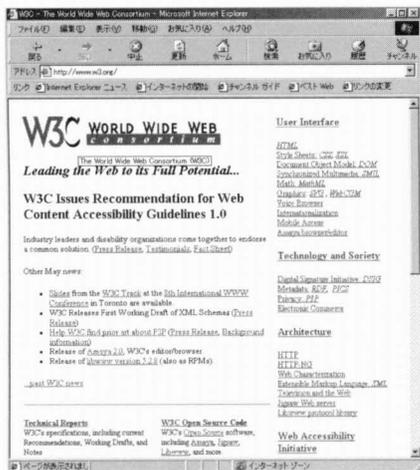
ICANN

E-mail : icann@icann.org
tel : +1-650-854-2108
fax : +1-650-854-8134

World Wide Web Consortium

W3C

WWW技術の標準化と推進を目的とした技術研究開発組織。米国、仏国、そして日本の3か国のホスト組織が共同運営し、WWWに関する新技術開発などに取り組む



http://www.w3.org/

■ 組織概要

World Wide Web Consortium(W3C)は、WWW技術の標準化と推進を目的とした、国際的な非営利の学術研究開発組織である。米国のマサチューセッツ工科大学計算機科学研究所(MIT/LCS)、フランス国立情報処理自動化研究所(INRIA)、そして日本の慶應義塾大学SFC研究所の三者がホスト組織として共同運営している。1999年5月現在、インターネット関連産業や計算機関連産業、情報産業を中心に、世界各国のさまざまな業界から330を超える組織が会員として参加している。

■ 活動内容

W3Cは、研究者・技術者およびユーザーを対象として、WWWに関する情報の提供、標準規格の制定と開発の促進、新技術のためのプロトタイプやサンプルアプリケーションの開発などに取り組んでいる。

- ・ユーザインタフェース (http://www.w3.org/UI) WWWを利用した情報の取り扱いや表現についての研究・開発を行うドメイン。HTMLやスタイルシート、WWWの国際化

などを行う。

- ・技術と社会 (http://www.w3.org/TandS) WWWを利用する上で生じるさまざまな社会的な問題を、技術的かつ社会的にとらえ直して研究・開発を行う。
- ・アーキテクチャ (http://www.w3.org/Architecture) WWWを支える基盤技術の開発を行うドメイン。通信プロトコルの開発、マルチメディア情報の取り扱いの標準化などを行う。
- ・Web Accessibility Initiative (WAI) (http://www.w3.org/WAI) WWWのaccessibility向上のために、仕様開発に協力したり、ガイドラインやツールの作成、教育活動などを行う。

(World Wide Web Consortium)

●●● 問い合わせ先 ●●●

World Wide Web Consortium

E-mail : w3c-keio-contact@w3.mag.keio.ac.jp
tel : 0466-49-1170
fax : 0466-49-1170



[インターネット白書 ARCHIVES] ご利用上の注意

このファイルは、株式会社インプレスR&Dが1996年～2012年までに発行したインターネットの年鑑『インターネット白書』の誌面をPDF化し、「インターネット白書 ARCHIVES」として以下のウェブサイトで公開しているものです。

<http://IWParchives.jp/>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、データ、URL、名称など)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真・図の作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は掲載されていない場合があります。
- このファイルの内容を改変したり、商用目的として再利用したりすることはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用される際は、出典として媒体名および年号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレスR&D)などの情報をご明記ください。
- オリジナルの発行時点では、株式会社インプレスR&D(初期は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めました。すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接および間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

お問い合わせ先

株式会社インプレス R&D

✉ iwp-info@impress.co.jp